



田原市立泉小学校 令和7年度12月号

令和7年12月23日

泉小だより



学校教育目標 心豊かでたくましい子 ○深く考える子 ○がんばりぬく子 ○助け合うやさしい子

ランランフェスティバル・ランランウィークを終えて

校長 小笠原 俊範

12月11日（木）にランランフェスティバル（校内持久走大会）を行いました。たくさんの保護者、地域の方、保育園児からの応援を受け、子どもたちは、カー杯走ることができました。また、がんばって走っている子を応援する姿もありました。苦しいことや苦手なことにも粘り強く取り組む姿、人のがんばりを応援する子どもたちの姿を見て、とてもうれしかったです。

ある日、ある学級の体育の授業のことです。持久走の練習で、学級でトラックを走りました。早くゴールできた子たちは、運動場に座って疲れた体を休めています。ほとんどの子がゴールした後のことです。「がんばれ！がんばれ！」とゴールした子たちから、自然発生的にコール、手拍子が生まれました。まだ、ゴールを目指して走っている子がいたのです。走っている子は、最後までカー杯走りきりました。ゴールすると拍手が起こりました。私は、その光景を目にして、とてもうれしく、心があたたかくなりました。まさに、令和7年度 泉小学校スローガン「ともに学び合い、ともに高め合う」姿を子どもたちが表現していると感じました。



持久走への取組だけではなく、私たち教職員は、日頃から、子どもたちに「ほめること」と「認めること」をバランスよく、適時に言葉がけができるよう意識して取り組んでいます。

○「ほめる」とは、子どものよい点、上げた成果、成長したところについて、子どもを肯定的に評価し、子どもに伝えることです。

具体的には、「すごいね」「すばらしいね」「上手だね」などがあります。研究による「ほめる」ことの効果は、「やる気が出る」「我慢強くなる」「前向きになる」「ストレスに強くなる」「考え方や想像力によい影響を与える」などが報告されています。

○「認める」とは、子どもへの評価を含まず、子どもの結果や成果に左右されず、子どもの事実や存在をそのままを子どもに伝えることです。

子どもを日頃からきちんとみて、その子どもへの理解がないと「認める」ことはできません。具体的には、「毎時間、授業の用意をきちんとして、休み時間を過ごしているね」「いつも笑顔で生活しているね」「マラソン、最後まで走りきったね」「嫌な言葉を使わなくなったね」などです。

子どもを「ほめて育てる」ことは、とても大切です。しかし、ただ「ほめていけばよい」というわけではないと思います。私たち教職員は、どの子どもに対しても「ほめる」評価、「認める」言葉がけをバランスよく行うよう心がけています。今後も、子どもたちの成長を支えていけるよう、機を逃さず、子どもたちに働きかけを行っていきたいです。

— 焼き芋集会 —

12月15日(月)に、焼き芋集会を行いました。子どもたちは、朝の登校後に芋を水洗いし、新聞で包み、水に浸し、アルミホイルで包み、準備をしました。芋を焼いてくださったのは、泉シニアクラブ、泉消防団の方々です。子どもたちが、焼き芋を食べたのは、給食後の昼休みの時間でしたが、「おいしい」「もっと食べたい」という声があちこちで聞かれ、2つ、3つと食べる子もいました。全校の子どもたち、教職員、地域の方みんなに笑顔が溢れ、幸せな時間を過ごすことができました。



焼き芋集会

— 体験から学ぶ ～校外学習・出前授業・異学年交流～ —

「スーパーマーケット見学」 12月3日(水)に、3年生は、フードオアシスあつみへ見学に行きました。店内や普段見ることのできないバックヤードを見学しました。子どもたちは、店員さんに、工夫していることや気をつけていることなどの質問をし、お店やお店で働く人についての理解を深めました。また、一人500円持参し、パンやお菓子など500円で買えるように計算し、500円以内での買い物もしてきました。



3年生 スーパーマーケット見学

「豊橋筆づくり体験教室」 12月8日(月)に、4年生は、社会科「残したいもの 伝えたいもの」の学習の一環で、泉地区出身の筆職人である川合福男さんを講師としてお招きし、豊橋筆の伝統工芸を学びました。「練り混ぜ・仕上げ」という工程を体験し、技の凄さや職人さんの思いを感じることができました。



4年生
筆づくり
体験教室

「トヨタ自動車工場見学」 12月8日(月)に、5年生は、社会科の授業の一環で、トヨタ自動車田原工場の見学に出かけました。工場内を見学したり、工場内の作業工程や作業内容などについて説明を聞いたりしました。子どもたちは、田原市の大企業への理解を深めました。



5年生
トヨタ工場
見学

「音楽発表会」 12月11日(木)の昼休みの時間に、5・6年生は、それぞれ音楽の授業で取り組んできた器楽合奏の発表会を行いました。5年生は「アフリカン・シンフォニー」を、6年生は「Paradise Has No Border」を演奏しました。希望した子どもたちと教職員が観客として鑑賞しました。低学年の子どもたちもたくさん聴きに来ていました。どちらの演奏もとても迫力があり、真剣に演奏する高学年の子どもたちの姿を見ることができました。演奏後は、もちろん、拍手喝采でした。



5・6年生 音楽発表会

「消防団体験教室」 12月15日(月)に、6年生は、泉消防団の方々によって、消防団の役割についての説明後、放水体験、ホース巻き体験を行いました。地域の安全を守り、貢献してくださっている消防団の方々とは直接ふれあい、貴重な体験をしました。



6年生 消防団体験教室

— 地域の方々に支えられています —

12月の焼き芋集会の日に、泉シニアクラブと泉消防団の約20名の方々に、各教室で子どもたちと一緒に会食をしていただきました。子どもたちは、地域の方々とふれあい、楽しい給食の時間を過ごしました。

また、5月以降、毎週コミュニティ・スクールの仕組みを活用し、ご協力いただける地域の方々にお集まりいただき、教職員とともに校内の環境整備作業を行っています。12月は、軒下への鳩の侵入の防御対策、プールサイドの枯れ草の除草、破れたカーテンの補修、伐採した樹木の片付け、焼き芋用の穴の準備・片付け、大時計の清掃・補修、サッカーゴールの設置、保健室ロッカーの移動などを行いました(詳細は「泉小ブログ」をご参照ください)。泉小学校は、地域の皆様に支えられていると感じています。心より感謝申し上げます。



地域の方々との会食



CS環境整備